

印西地区環境整備事業組合
次期中間処理施設整備事業地域振興策検討委員会
第7回会議 次第

日 時 平成27年11月29日(日)
午後1時から
場 所 印西地区環境整備事業組合
3階 大会議室

次第	資 料	頁
1 開 会		
2 会議録について(第6回会議)	全文会議録	資料外別添①
	概要版会議録	資料外別添②
3 施設整備基本計画検討委員会 第7回会議の報告について	概要版会議録	資料外別添③
	施設整備基本計画検討委員会第7 回会議資料(一部抜粋)	参考資料-1
4 地域振興策に関する意見書 について	地域振興策に関する意見書	参考資料-2
5 地域振興策の概略事業スキーム について(再審議)	地域振興策の概略事業スキーム	P 1
6 地域振興策総合パッケージの展開 種別毎の評価(様式)について	地域振興策総合パッケージの展開 種別毎の評価(様式)	P 4
7 その他		
8 閉 会		

地域振興策の概略事業スキームについて（再審議）

i 複合施設（道の駅的機能）

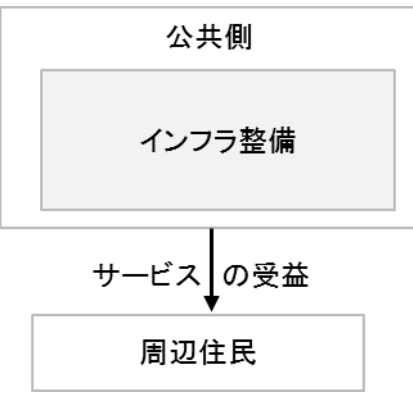
	公設公営	公設民営（指定管理）			民設民営（PFI）
		地域（単独組織又はSPC）	地域等と公共の第三セクター	民間企業・NPO	
事業スキーム図	<p>※コンサルと運営アドバイザー契約も検討</p>	<p>※コンサルと運営アドバイザー契約も検討</p>	<p>※コンサルと運営アドバイザー契約も検討</p>	<p>※コンサルと運営アドバイザー契約も検討</p>	
運営目的	△公共サービスの向上	◎公共サービスの枠内における地域利益の追求	○出資者利益の追求と公共サービスの向上との両立	×公共サービスの枠内における企業利益の追求	×公共サービスの枠内における企業利益の追求
基本計画の策定	○地域・組合	○地域・組合	○地域・組合	○地域・組合	○地域・組合
詳細計画の策定	○地域・組合	○地域・組合	○地域等・組合	○地域・組合	×民間企業
工事発注	○組合	○組合	○組合	○組合	○民間企業
地域の関わり	×清掃等の一部業務を受託	○事業の全部を受託	○事業の全部を受託	△事業の一部を受託(地域が選択)	×清掃等の一部業務を受託
地域雇用の場	×パート程度	○社員多数	○社員多数	△社員少数	×パート程度
地域が調達する資本金	○少額	×多額(資本金の早期積立による事前準備も考えられる)	△比較的多額(出資比率による)	△比較的多額(受託事業による)	○少額
地域の収益(配当)	×ほとんど見込めない。	◎大きく見込める。(SPCの場合は出資比率による)	○見込める。(出資比率による)	△やや見込める。(受託事業による)	×ほとんど見込めない。
リスク	◎小さい。	△比較的大きい。(当面の間、専門コンサルとアドバイザー契約を締結することでカバー可)	○比較的小さい。	○比較的小さい。	◎小さい。
創意工夫・ノウハウ	×未経験分野(当面の間、専門コンサルとアドバイザー契約を締結することでカバー可)	△地域の多様な人材に期待(当面の間、専門コンサルとアドバイザー契約を締結することでカバー可)	△事業参画者の多様な人材に期待(当面の間、専門コンサルとアドバイザー契約を締結することでカバー可)	○事業者の能力を比較評価したうえで契約する。ただし、民間企業側が詳細計画を担当しないので、創意工夫の範囲はPFIと比較すると限定的	◎事業者の能力を比較評価したうえで契約する。
意思決定のスピード	×遅い。(予算確保に議決を要す)	○比較的早い。(組織構成や代表者のリーダーシップによる)	○比較的早い。(組織構成や代表者のリーダーシップによる)	◎早い。	◎早い。
長期的な視点による事業育成	○まちづくりの視点を有す。	○まちづくりの視点を有す。	○まちづくりの視点を有す。	×契約期間内にどれだけ利益を上げるかが命題	×契約期間内にどれだけ利益を上げるかが命題
地域主導による事業育成	×	○	△	×	×
総評	×地域の収益(配当)がほとんど見込めないことが大きなネック	○地域が調達する資本金、リスク及び創意工夫・ノウハウに課題を有すが、付記しているとおり対応は可能と考えられる。また、唯一、地域主導による事業育成が大きく期待出来るスキームである。	△or○公共が参画することによる安心感は大きな優位性だが、事業参画者(出資者)が多いと、大きな収益が見込めない場合及び地域主導による事業育成が難しい場合も懸念される。ただし、当面の間、本手法で事業を展開し、地域が事業の本質を把握及びノウハウを得た後に、地域への指定管理手法に切り替えることも可能	×or○多面的な地域活性化という極めて公共性の高い取り組みを行う主体者を営利目的の民間企業が担任することは馴染まない。ただし、当面の間、本手法で事業を展開し、地域が事業の本質を把握及びノウハウを得た後に、地域への指定管理手法に切り替えることも可能	×地域の収益(配当)がほとんど見込めないことのほか、多面的な地域活性化という極めて公共性の高い取り組みを行う主体者を営利目的の民間企業が担任することは馴染まない。なお、本手法は民間企業がイニシャルコストを回収することから、契約期間が長期間となる。

SPC・・・特別目的会社（Special Purpose Company）：ある特別の事業を行うために設立された事業会社のこと。

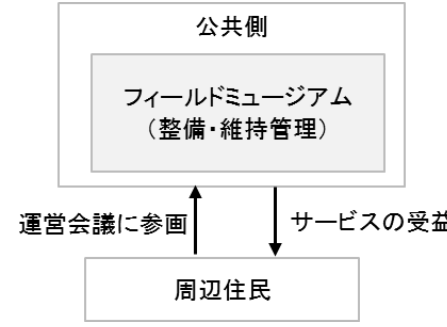
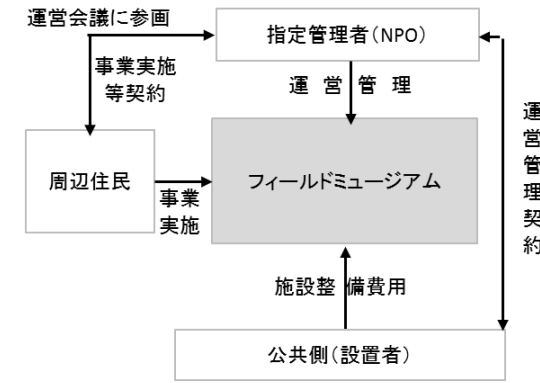
ii 排熱利用事業

	印西地区環境整備事業組合が施設を整備し 地域が単独経営	地域が SPC の一員として経営に参画	地域で事業者を誘致するが経営に参画しない
事業スキーム図	<p>※コンサルと運営アドバイザー契約も検討</p>		
運営目的	○経済的な恩恵を安定的に受けられる事業スキームの構築	○経済的な恩恵を安定的に受けられる事業スキームの構築	○経済的な恩恵を安定的に受けられる事業スキームの構築
基本計画の策定	○地域・組合	○地域・組合	○地域・組合
詳細計画の策定	○地域・組合	○地域(SPC)	○地域・応募者
工事発注	○組合	○地域(SPC)・組合 ※組合はインフラの一部を整備	○応募者・組合 ※組合はインフラの一部を整備
地域の関わり	◎排熱利用事業の単独経営	○排熱利用事業の経営に参画	△排熱利用事業者の誘致及び排熱等販売
地域雇用の場	○社員多数(事業内容による)	△社員少数(事業内容による)	△社員少数(誘致条件による)
地域が調達する 資本金	×多額(事業内容による)(資本金の早期積立による事前準備も考えられる)	×多額(事業内容と出資比率による)(資本金の早期積立による事前準備も考えられる)	◎特段の資本金を必要としない。
地域の収益(配当)	◎大きく見込める。(事業内容による)	○見込める。(事業内容と出資比率による)	△多少見込める。(事業内容と誘致条件による)
リスク	△比較的大さい。(当面の間、専門コンサルとアドバイザー契約を締結することでカバー可)(事業内容による)	○比較的小さい。	◎小さい。
創意工夫・ノウハウ	△地域の多様な人材に期待(当面の間、専門コンサルとアドバイザー契約を締結することでカバー可)	○地域の多様な人材とSPC 構成員の能力に期待	◎特に必要としない。
意思決定のスピード	◎早い。(組織構成や代表者のリーダーシップによる)	○比較的早い。(組織構成や代表者のリーダーシップによる)	◎早い。(誘致事業者による)
長期的な視点による事業育成	○まちづくりの視点を有す。	△まちづくりの視点を有す。(出資比率による)	×契約期間内にどれだけ利益を上げるかが命題
地域主導による事業育成	○	△(地域が求める事業に限定することも可能)	×(地域が求める事業に限定した誘致も可能)
総評	○ハイリスク・ハイリターンの方角性と考えられる。地域が調達する資本金、リスク及び創意工夫・ノウハウに課題を有すが、付記しているとおり対応は可能。また、唯一、地域主導による事業育成が大きく期待出来るスキームである。	○ミディアムリスク・ミディアムリターンの方角性と考えられる。出資比率によっては、大きな収益が見込めない場合及び地域主導による事業育成などが難しい場合も懸念されるものの、比較的バランスのとれたスキームと考えられる。	○ローリスク・ローリターンの方角性と考えられる。収益が限定的及び地域主導による事業育成などが困難であることが懸念されるものの、地域の負担(担当事務)が少ないことは大きな優位性と考えられる。

iii インフラ（集落内における道路整備等）

	公設公営
事業スキーム図	
運営目的	○地域の公共サービスの向上
基本計画の策定	○地域・公共側
詳細計画の策定	○地域・公共側
工事発注	○公共側
地域の関わり	○サービスの享受
地域雇用の場	—
地域が調達する資本金	—
地域の収益（配当）	—
リスク	—
創意工夫・ノウハウ	—
意思決定のスピード	—
長期的な視点による事業育成	—
地域主導による事業育成	—
総評	○他の手法を想定しにくい。

iv フィールドミュージアム（自然公園的整備）

	公営	民営（環境 NPO）
事業スキーム図		
運営目的	○地域資産の活用及び地域・農作物のブランド化	○地域資産の活用及び地域・農作物のブランド化
基本計画の策定	○地域・公共側	○地域・公共側
詳細計画の策定	○地域・公共側	○地域・環境 NPO・公共側
工事発注	○公共側	○公共側
地域の関わり	○対象地の提供、運営会議に参画、希望に応じ活動に参画	○対象地の提供、運営会議に参画、希望に応じ活動に参画
地域雇用の場	×極めて限定的	×極めて限定的
地域が調達する資本金	—	—
地域の収益（配当）	×配当としての収益は見込めない。	×配当としての収益は見込めない。
リスク	○極めて限定的(対象地の個人活用は限定される可能性を有す)	○極めて限定的(対象地の個人活用は限定される可能性を有す)
創意工夫・ノウハウ	△限定的	◎NPOの専門性を如何なく発揮
意思決定のスピード	×遅い。	○比較的早い。
長期的な視点による事業育成	○まちづくりの視点を有す。	○公共による事業運営に準じる。
地域主導による事業育成	△運営会議に参画	△運営会議に参画
総評	×ノウハウが限定的で、大きな事業成果を得ることは難しいと考えられる。	○ノウハウに優れ、大きな事業成果が期待出来ると考えられる。

地域振興策総合パッケージの展開種別毎の評価について（様式）

評価項目	展開種別	A	B	C
		インフラ整備を中心に展開	集客等を目的とした複合施設を中心に展開	排熱等の周辺利用及び外部供給を中心に展開
①主に該当する地域振興策 地域振興策総合パッケージを参照)		2 (1) ※P29～P31	1 (1)～(12) ※P3～P23 3 (1)～(5) ※P33～P39	1 (13)～(14) ※P24～P26
②地域に求められる 将来像との合致 (次期中間処理施設 を恒久的な施設とし て位置付けた際、地域 振興策は、今後の社会 情勢がどのように変 化しようとも変わる ことのない「誰もが持 つ不変的な価値観」を 重視すべきと考える)	ア) 対外的及び次世代に対し 「誇り」を持てること。			
	イ) 「持続可能性」が図られること。			
	ウ) 「農業振興」が図られること。			
	エ) 「景観維持」が図られること。			
	オ) 「賑わい」が創出されること。			
	カ) 「雇用」と「就労」の場が創出 されること。			
	キ) 周辺住民が安定的に経済的な 恩恵を受けることが可能な 「収益スキーム」を構築する こと。			
③地域の魅力や優位点との連携				
④地域の課題への 波及効果	ア) 少子高齢化（地域社会の永続）			
	イ) 農業の担い手不足			
	ウ) インフラの不足 （上下水道・道路・公共交通）			
	エ) 防災			
	オ) ポイ捨て・不法投棄・防犯			
	カ) 土地利用のコントロール			
⑤周辺の既存施設との連携				
⑥新たに必要となる用地面積				
⑦経済性				
⑧中長期的な発展性				
⑨課題				
⑩総括				